

こう使いました、皆さんのお金。

平成16年度の富士市の決算について報告します。

皆さんの納めた税金が、この一年間でどのように使われたのかを確かめてください。

民生費 社会福祉などに

162億8,256万円

放課後児童クラブ建設・運営管理事業
 高齢者支援事業
 市立保育園の運営管理事業
 ふじやま・くすの木学園施設整備事業
 第一保育園施設整備事業 ほか

公債費 市債などの返済金

128億3,309万円

土木費 道路や河川などの整備に

124億3,633万円

交通安全運動などの交通安全対策事業
 富士早川などの河川改修事業
 本市場大淵線などの街路整備事業
 市営住宅岩本山団地A棟建替事業 ほか



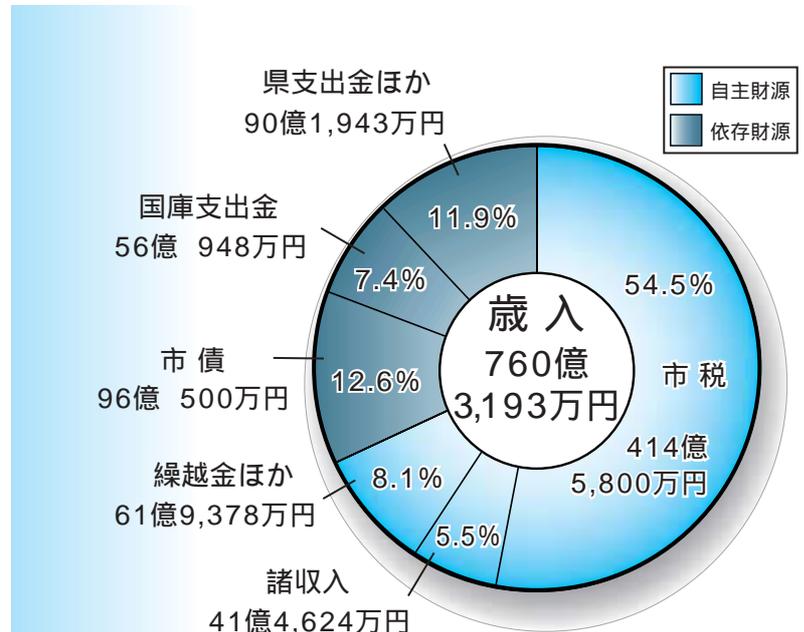
企業会計決算

水道事業

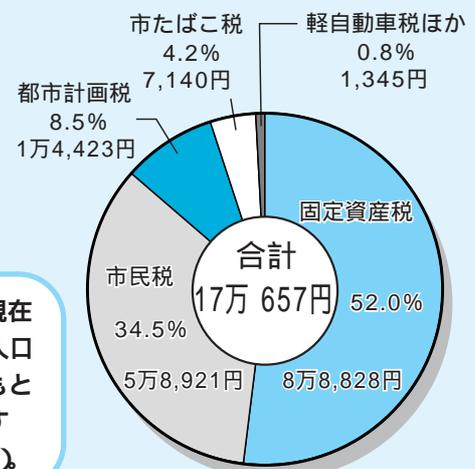
事業収益合計 28億5,459万円
 事業費用合計 25億4,689万円
 純利益 3億 770万円

病院事業

事業収益合計 112億1,641万円
 事業費用合計 114億8,680万円
 純損失 2億7,039万円



市民1人当たりが負担した税金



平成17年3月末現在の住民基本台帳人口24万2,932人をもとに計算しています(左ページも同じ)。

用語の説明

- 歳入** 年度内に入ってきたお金。
- 歳出** 年度内に使ったお金。
- 自主財源** 市がみずから徴収することができる、独自で調達するお金。市民税、固定資産税、使用料や手数料など。
- 依存財源** 自主財源に対して、国や県などから入ってくるお金。市債、国庫支出金、県支出金、地方譲与税、自動車取得税交付金など。
- 市債** 市が大きな建設事業などを行うため、国や銀行などから長期にわたって借りるお金。
- 国庫支出金・県支出金** 特定の目的の財源として国や県から交付されるお金。

決算報告

消防費ほか

82億9,821万円

- 消防費 消防車両や消防施設などの整備事業、防災対策事業など
- 労働費 住宅建設資金など勤労者のための各種貸付事業など
- 農林水産業費 農道・林道などの整備事業、土地改良事業など
- 商工費 商工振興や中小企業への貸付事業など
- 議会費 議会の運営など

総務費

庁舎管理や戸籍管理などに

73億3,052万円

- 広報紙発行などの広報広聴事業
- OA化推進事業
- 外国人の相談事業を含む市民相談事業
- コミュニティづくり推進事業 ほか

衛生費

ごみ処理や病気の予防などに

78億 767万円

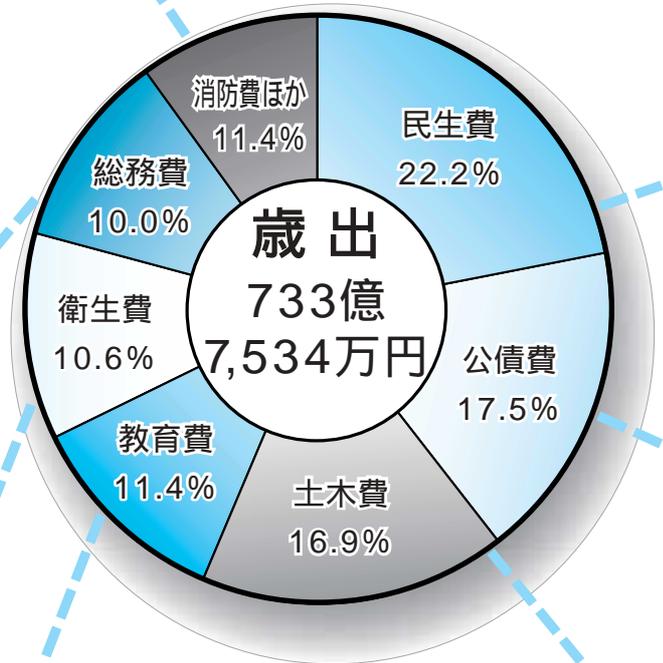
- 各種予防接種事業、健康診査事業
- 環境保護や温暖化防止事業
- 環境クリーンセンターの運営管理事業 ほか

教育費

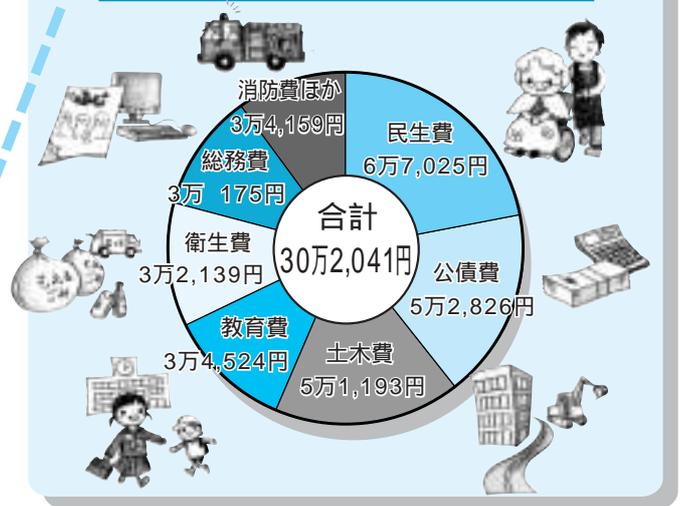
学校整備や社会教育などに

83億8,696万円

- 東小学校プール改築事業
- 公民館や図書館の運営及び施設管理
- 小・中学校及び幼稚園の施設維持管理
- 青少年の船などの青少年教育事業 ほか



市民1人当たりに使われた予算



特別会計決算

歳入 518億8,057万円

歳出 508億7,530万円

富士市には18の特別会計があります。

ただし、表中では財産管理特別会計（内山、旧吉原、旧島田、旧今泉、旧今泉・一色・神戸・今宮、旧元吉原、旧須津、旧吉永、旧原田）を省略しています。

特別会計区分	歳入	歳出
国民健康保険事業	183億4,019万円	180億 398万円
老人保健医療事業	141億9,218万円	143億 132万円
介護保険事業	87億7,076万円	87億5,262万円
下水道事業	83億5,862万円	83億4,817万円
新富士駅南地区土地区画整理事業	1億8,124万円	1億7,641万円
墓園事業	4億7,104万円	1億3,125万円
地方卸売市場事業	1億6,089万円	1億5,815万円
駐車場事業	9,775万円	9,240万円
公共用地先行取得事業	8億4,291万円	8億4,291万円

市の家計簿を見てみましょう。

市の平成16年度末の財政状況をあらわすバランスシートを公表します。

市全体バランスシートの前年度比較

H17.3.31現在

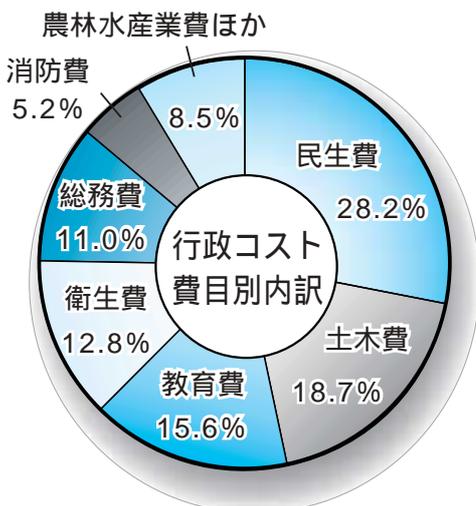
項		目	平成16年度	平成15年度	差 引	
借 方	資 産	有形固定資産	道路・河川・公園・市営住宅・学校など	3,881億7,629万円	3,871億5,712万円	10億1,917万円
		投資等	投資・出資金・基金(積立金)など	78億5,866万円	74億6,702万円	3億9,164万円
		流動資産	現金・預金・未収金など	152億1,821万円	154億3,068万円	2億1,247万円
			繰延勘定	900万円	0円	900万円
			合 計	4,112億6,216万円	4,100億5,482万円	12億 734万円
貸 方	負 債	固定負債	地方債元金・退職給与引当金など	1,346億4,944万円	1,385億2,832万円	38億7,888万円
		流動負債	翌年度償還予定の地方債元金など	114億4,680万円	111億7,760万円	2億6,920万円
			合 計	1,460億9,624万円	1,497億 592万円	36億 968万円
	正味資産	資産形成に費やした国庫補助金、市税など	2,651億6,592万円	2,603億4,890万円	48億1,702万円	
		負債・正味資産合計	4,112億6,216万円	4,100億5,482万円	12億 734万円	

全体のバランスシートを総務省の基準に基づき作成しました(はマイナスをあらわします)。

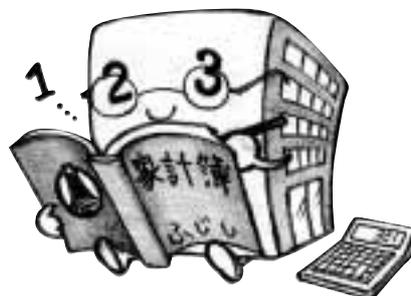
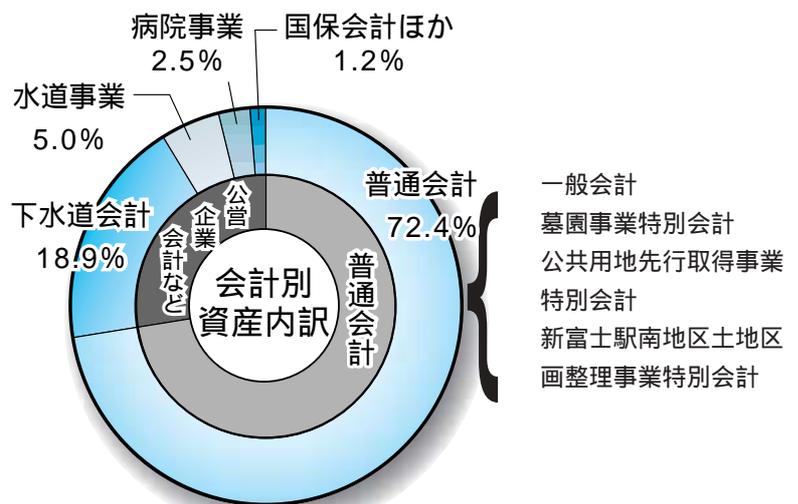
行政サービスを提供するのにどれだけ費用がかかって、それを賄う収入がどのくらいあるのでしょうか。

平成16年度
行政サービスに
かかったコスト

574億2,977万円



市全体のバランスシート(平成16年度) の資産合計を会計別に見ると



バランスシートとは、本来企業が決算時などに作成するものです。市でも、企業に準じた形で財政状況を把握するために作成しています。これにより、市が所有している資産や負債などがわかります。

平成16年度末における普通会計の

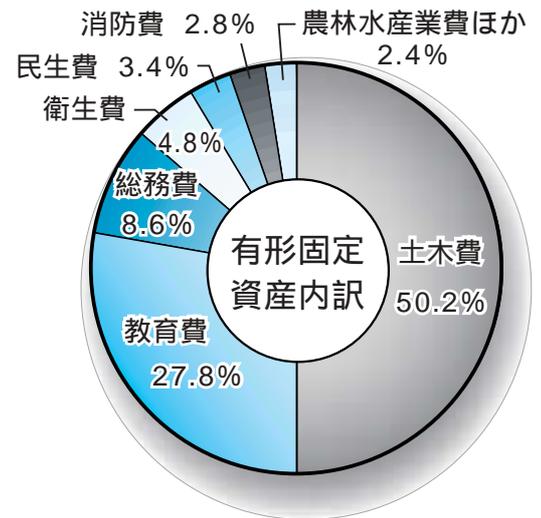
資産総額 2,997億5,890万円

1年間で14億 336万円増

普通会計バランスシートの前年度比較

項目	平成16年度	平成15年度	差引	
借方	有形固定資産	2,820億1,499万円	2,816億9,692万円	3億1,807万円
	投資等	88億7,790万円	83億1,568万円	5億6,222万円
	流動資産	88億6,601万円	83億4,294万円	5億2,307万円
	合計	2,997億5,890万円	2,983億5,554万円	14億 336万円
貸方	固定負債	779億6,325万円	805億5,324万円	25億8,999万円
	流動負債	65億7,714万円	64億7,941万円	9,773万円
	合計	845億4,039万円	870億3,265万円	24億9,226万円
正味資産	2,152億1,851万円	2,113億2,289万円	38億9,562万円	
負債・正味資産合計	2,997億5,890万円	2,983億5,554万円	14億 336万円	

普通会計のバランスシート（平成16年度）の有形固定資産を支出した費目別に見ると



行政サービスの提供にかかるコスト

行政コスト計算書（損益計算書）

項目	平成16年度	平成15年度	差引	
費用	人にかかるコスト 人件費、退職給与引当金繰入分	145億2,181万円	146億8,397万円	1億6,216万円
	物にかかるコスト 物件費、減価償却費繰入分など	208億1,695万円	207億9,844万円	1,851万円
	移転支出的なコスト 扶助費、他会計への繰出金など	198億6,091万円	192億1,354万円	6億4,737万円
	その他のコスト 公債費の利子分など	22億3,010万円	24億9,576万円	2億6,566万円
	合計	A	574億2,977万円	571億9,171万円
収入	充当財源 使用料、手数料、国・県補助金など	128億3,545万円	108億9,338万円	19億4,207万円
	一般財源等 地方税、地方譲与税など	478億4,266万円	473億 387万円	5億3,879万円
	国庫支出金等償却額 減価償却費に対応する国庫（県）支出金償却額	14億5,998万円	14億2,371万円	3,627万円
	合計	B	621億3,809万円	596億2,096万円
当期一般財源等増加額	B - A	47億 832万円	24億2,925万円	22億7,907万円

決算報告に関する問い合わせ

財政課 ☎55-2725 ㊚51-1479

✉ zaisei@div.city.fuji.shizuoka.jp

🌐 <http://fujishi.jp/cityhall/zaisei-b/zaisei/index.htm>

総務省の基準に基づき作成しました。昭和44年以降の決算数値で積算しています。普通会計ベースの数値となっています。